

観光版SDGs！今、世界的に注目される「持続可能な観光」とは？

GSTC (Global Sustainable Tourism Council)

持続可能な観光トレーニングプログラム受講者募集

日時：2021年11月24日（水）～26日（金）

会場：KIBOTCHA（東松島市野蒜字亀岡80番）

- 対象 観光事業者（宿泊、飲食、体験、アクティビティ、物産）、行政担当者
- 参加費 無料（交通費、宿泊費、食事代はご負担いただきます）
- 定員 15名（申込先着順）※3日間通してご参加できる方のみとなります。
- 申込締切 11月16日（火）まで
- 主催 GSTC、観光庁
- 共催 東松島市、（株）インアウトバウンド仙台・松島（仙台松島DMO）

※コロナウイルス感染症の感染拡大状況によりオンラインとなる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

講師：荒井 一洋 氏

GSTC公認トレーナー
Asian Ecotourism Network理事
NPO法人日本エコツーリズムセンター理事
北海道アドベンチャートラベル協議会長



1977年生まれ。札幌市出身。ニュージーランド・Lincoln Universityでは、国立公園管理と自然保全を専攻し、北海道大学大学院・観光創造専攻では「エコツアーのコスト構造とシャドーワークに関する研究」を行った。2000年に自然体験活動を推進するNPO法人ねおすに参画。2001年から北海道東川町にて「大雪山自然学校」を設立し、エコツアーや子供自然体験活動を実施するとともに、大雪山国立公園・旭岳エリアの自然保護対策事業を受託し「利用者による環境保全の仕組みづくり」に取り組んでいる。また、2018年4月から保育園事業として「森のようちえんキトキト」を開園し、子供から大人まで自然体験活動ができる環境を整えている。その他、NPO法人日本エコツーリズムセンター理事、アジアエコツーリズムネットワーク理事として、GSTCの公認トレーナーとなり、持続可能な観光の日本への普及に努めている。また、北海道アドベンチャートラベル協議会長の活動をとおり、アウトドア観光を手法にした持続可能な地域づくりに取り組んでいる。

お問合せ・申込先

東松島市産業部商工観光課 担当：菅原
TEL 0225-82-1111（内線2166）
FAX 0225-87-3804
E-mail kanko@city.higashimatsushima.miyagi.jp

本研修について

観光庁では、2020年6月に国際基準に準拠した観光指標「日本版持続可能な観光ガイドライン」を策定し、ガイドラインを運用するモデル地区として、今年度東松島市を含め15地区を選定しました。

そのモデル地区事業の一環として、持続可能な観光のためのトレーニングプログラムを東松島市で開催いたします。このプログラムでは、持続可能な観光の考え方、指標の読み解き方、取り組む方法等について、ビジネスや地域における優良事例を紹介しながら、短期集中で学びます。

3日間通してご参加いただいた参加者にはグローバル・サステナブル・ツーリズム協議会(GSTC)より「修了証明書」が授与されます。

スケジュール

11月24日(水) 【座学】	8:30~8:50	受付
	9:00~9:05	開会あいさつ
	9:05~12:00	講義、ディスカッション
	12:00~13:00	昼食
	13:00~15:30	講義、ディスカッション
	15:30~17:00	グループワーク、1日目まとめ
11月25日(木) 【座学】	9:00~12:00	講義、ディスカッション
	12:00~13:00	昼食
	13:00~15:30	講義、ディスカッション
	15:30~17:00	グループワーク、1日目まとめ
11月26日(金) 【フィールドワーク】	9:00~13:00	フィールドワーク
	13:00~14:00	昼食
	14:00~16:00	グループディスカッション、まとめ
	16:00~17:00	3日間振り返り、閉会

参加申込書(申込締切:11月16日(火))

下記に必要事項をご記入の上、FAX又はメールにてお申込みください。なお、こちらからの折り返しの連絡をもって申込完了とさせていただきますので、必ずメールアドレスをご記入ください。(11月16日までに折り返しの連絡がない場合は、お手数ですが担当までご連絡ください)

担当 : 東松島市産業部商工観光課 FAX:0225-87-3804

Email kanko@city.higashimatsushima.miyagi.jp

フリガナ(ローマ字)	所属(組織名/肩書)
名前	
TEL	(携帯)
E-mail	